

オンラインで妊産婦のメンタルケア ベンチャー企業が開発

05月02日 07時25分



新型コロナウイルスの影響で産後にメンタルの不調を抱える女性が増える中、妊産婦が病院に行かなくても無料でオンラインで医師に相談ができるシステムを新潟市のベンチャー企業が開発し、今年度から加茂市と佐渡市で行われることになりました。

システムを開発したのは、新潟市にある医療データの分析などを行っているベンチャー企業です。

公共施設や病院で配布されるチラシからQRコードをスマートフォンから読み取ると、アンケートのページに移ります。

ここで生活環境や赤ちゃんへの気持ちに関する30の質問に回答し、精神状態に問題があると判定されると、無料でオンラインで精神科の医師に相談できます。

産後の女性のメンタルケアをめぐるのは、日本産科婦人科学会がおとし発表した調査で、出産後にメンタルに不調を抱える女性が新型コロナ感染拡大前のおよそ2倍に増えるなどリスクが深刻化している一方、心療内科や精神科を受診するハードルの高さも指摘されています。

このオンラインによる相談は、ことし1月から2月にかけて加茂市と佐渡市で試験的に実施されていて、病院での診療につながったケースもあるということです。

加茂市ではことし8月、佐渡市も今年度中に本格的に導入する予定で、システムを開発した「アイセック」の木村大地社長は「どこにいても安心して親になれるよう手助けしたいと思います」と話していました。

シェアする  

全国のニュース



【詳しく】連日約2万人
なぜ今、ウクライナに帰
国? 15時34分



知床 観光船沈没 「知床
遊覧船」事務所を捜索
海上保安庁 15時30分



知床 観光船沈没 新たに
身元が確認された2人の
氏名公表 海保
16時35分



ウクライナ大統領「マリ
ウポリの製鉄所からの避
難 2日も予定」
12時23分



韓国 三菱重工の資産の
売却認める新たな決定 3
例目 16時24分



【解説】「戦争状態」宣
言するのか? その意味は
石川解説委員 13時27分



【随時更新】ロシア ウ
クライナに軍事侵攻 (5
月2日の動き)
15時34分

▶ 全国のニュースを見る